

■ 取扱説明書

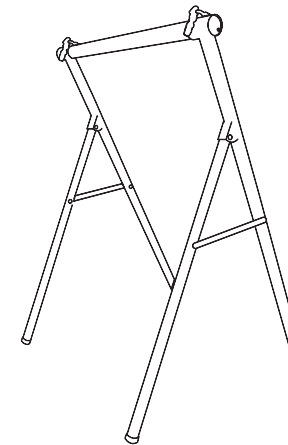
本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.
This product is designed and manufactured for use in Japan only.
We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.
The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

- ・本製品は自転車用のスタンドです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・小学生以下の子どもは使用しないでください。
- ・梱包用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。



■ 製品仕様

展開時サイズ : (約) H113 × W83 × D105 cm

収納時サイズ : (約) H10 × W136 × D21 cm

耐荷重 : 40kg

製品重量 : 約 6.6kg

主な材質 : スチール

原産国 : 台湾

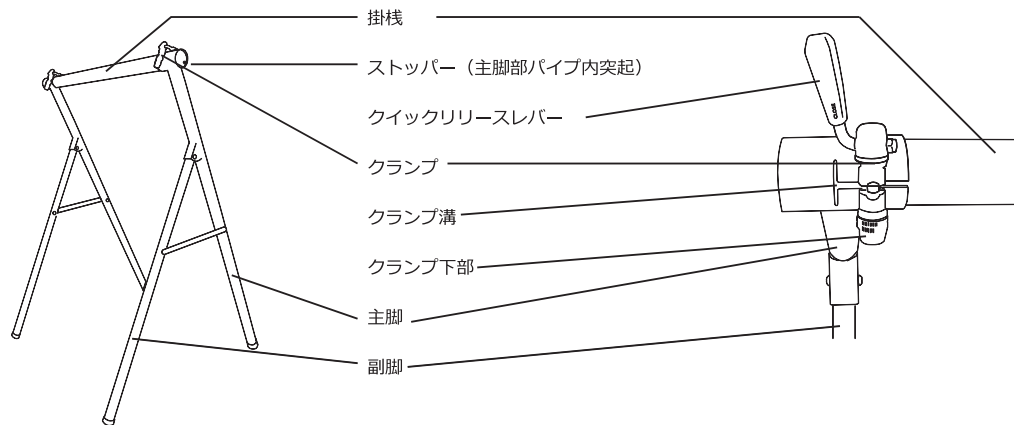


注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

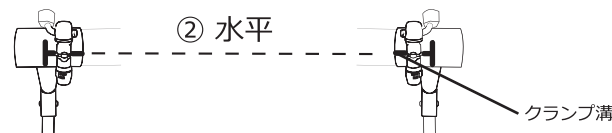
- ・組立は二名で行ってください。
- ・脚部は完全に開いて使用してください。完全に開いていない場合、バランスを崩しやすくなり転倒事故に繋がる恐れがあります。
- ・脚部開閉時、クイックリリース操作時に指を挟まないよう十分に気をつけてください。
- ・本製品を用いて自転車の整備を行わないでください。整備中に自転車が落下、転倒する恐れがあります。
- ・タンDEM車やロングテール車など特殊な形状の自転車には使用しないでください。バランスを崩し、転倒する恐れがあります。
- ・ご使用の際は必ず平坦な場所で使用してください。平坦でない場合、バランスを崩し、転倒する恐れがあります。
- ・耐荷重を超える自転車に使用しないでください。本製品または自転車の破損の原因になります。
- ・床材によってはキズや凹み緩衝材の色が付く可能性があります。床へのキズ、凹みが懸念される場合は、緩衝材をご使用ください。
- ・床材によっては色移りする可能性があります。床への色移りが懸念される場合は、保護材等をご使用ください。
- ・屋外での放置、また濡れた状態での保管は避けてください。変色、変形、汚損、サビなどの原因になります。
- ・本製品の上に登らないでください。転倒事故の原因となります。
- ・掛棧の延長など本製品を改造しないでください。破損、転倒の原因となります。
- ・本製品及び付属品は子どもの手の届かないところに保管してください。製品の一部を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

■ 各部の名称



■ 組立方法

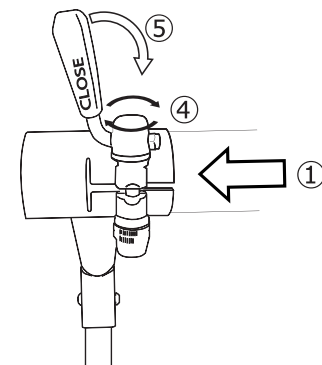
1. クイックリリースレバーを緩め、掛棧を主脚部内部のストッパー迄差し込みます。
2. 脚部が捻れないよう、左右のクランプ溝が水平になるようにしてください。



3. 副脚を開き、主脚、副脚の四点で設置するように調整してください。
4. クランプ下部を保持しながらクランプ上部を時計回りに手でまわして締めます。
5. クイックリリースレバーを締めて固定します。

「CLOSE」という文字が上に来るようにクイックリリースレバーを倒せばネジが締まります。
 ※クイックリリースレバーは最後まで倒しこんでください。
 ※クイックリリースレバーが倒しにくい場合は、クランプを少し緩めてから、倒してください。

6. 組立後に各部の緩みが無い、不安定になっていないかを確認してください。



■ 自転車の固定方法

1. 副脚側より自転車をくぐらせます。
2. サドルを持ち上げ、サドルの前部を掛棧にかけて固定します。
 ※自転車及びサドル形状などにより不安定な場合は、ご使用にならないでください。

